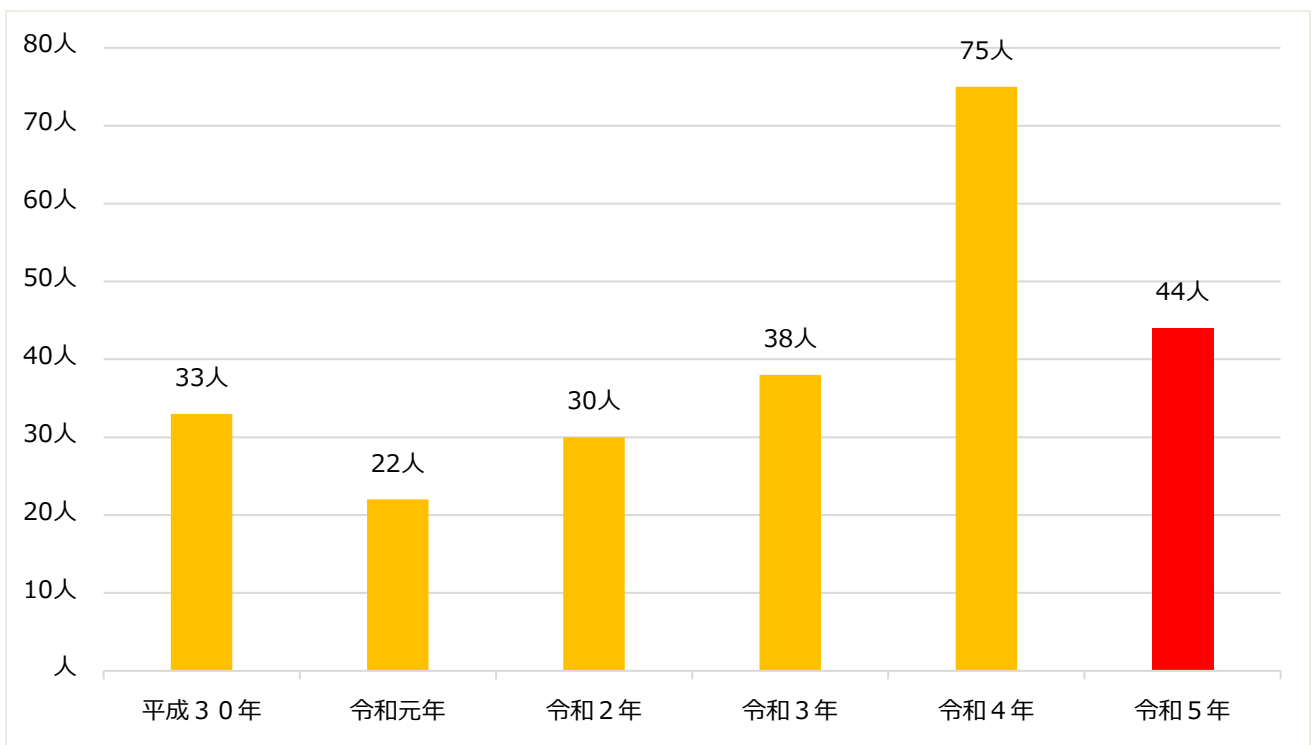
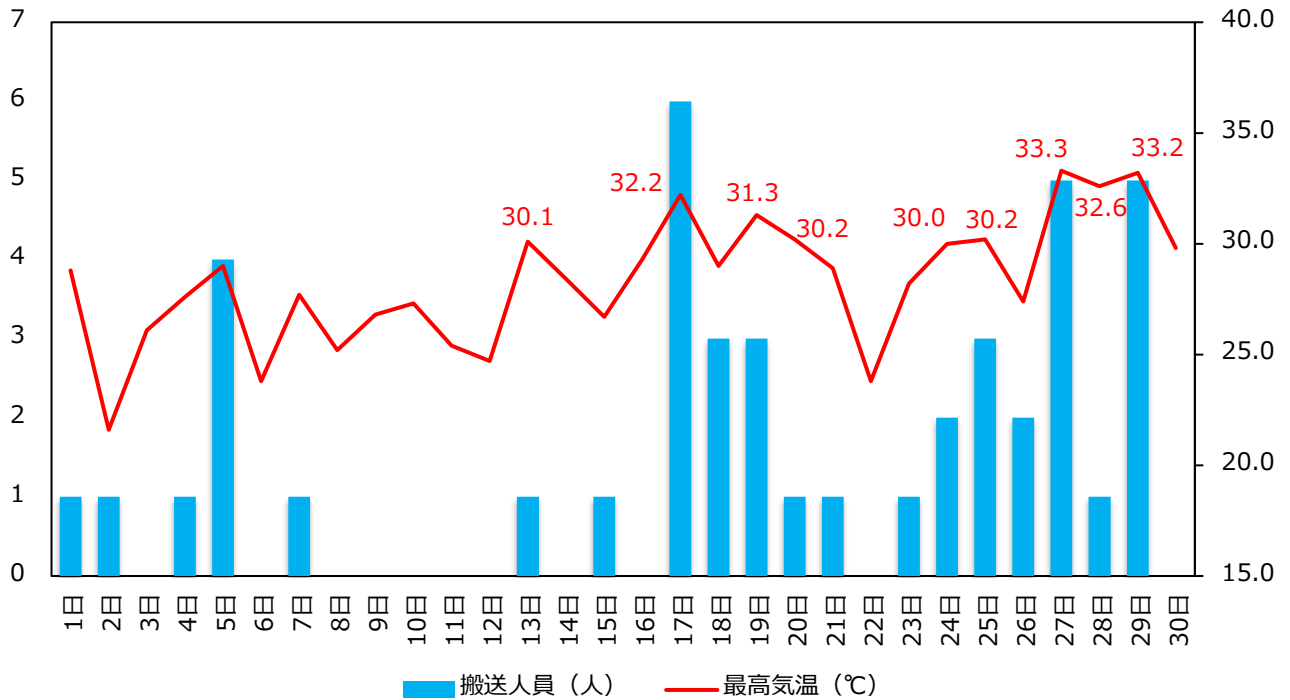


熱中症による救急搬送状況（令和5年6月）

1 概要

令和5年6月の熱中症による救急搬送人員は44人（枚方市24人、寝屋川市20人）でした。これは、昨年6月の救急搬送人員75人（枚方市38人、寝屋川市37人）と比べると31人少なくなっています。

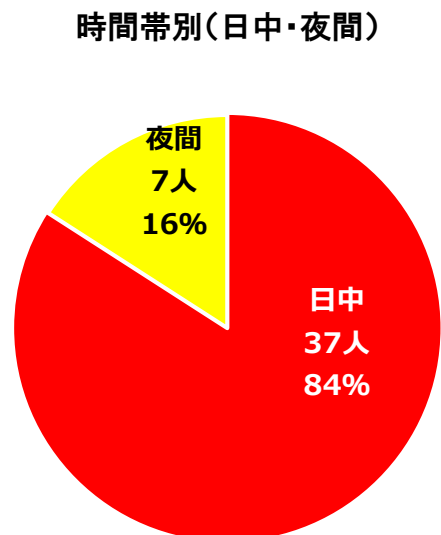
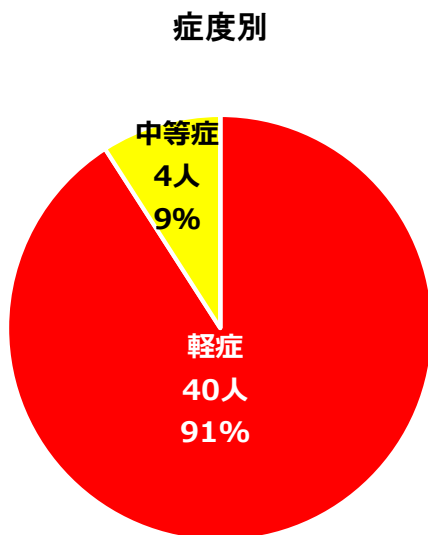
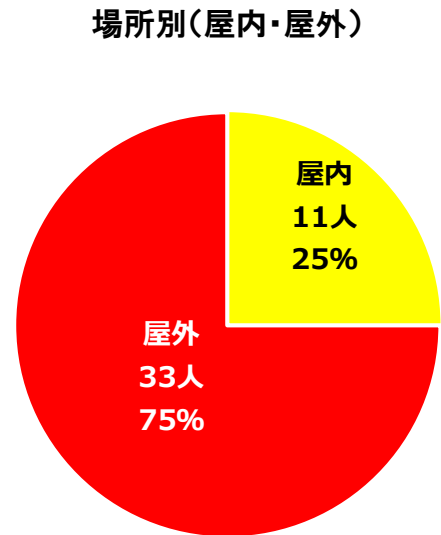
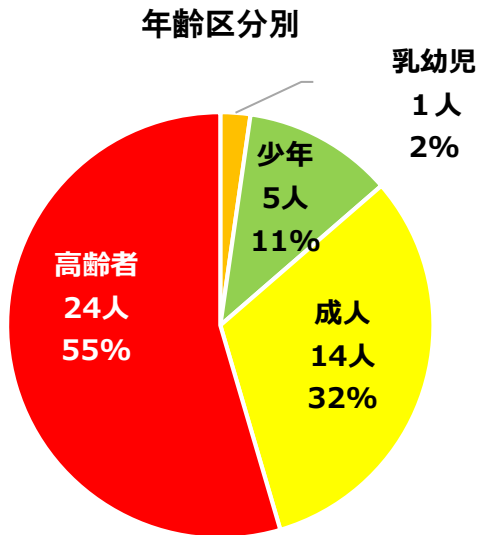


2 詳細

年齢区分別では、65 歳以上の高齢者が 24 人と最も多く、次いで成人が 14 人となっています。

搬送された医療機関での初診時における傷病程度別にみると、軽症(外来診療)が 40 人と最も多く、次いで中等症(入院診療) 4 人となっています。

発生場所別では、屋内が 11 人、屋外が 33 人、時間帯では、日中(6 時~17 時台)が 37 人で夜間(18 時~翌朝 5 時台)は 7 人でした。



3 注意ポイント

7月 は梅雨が明けるまで湿度が高く、梅雨が明けると昨年のように気温が急上昇する恐れがあります。外出時はこまめに水分・塩分補給をするとともに、屋内では適切にエアコンを使用し、熱中症対策をお願いします。